さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

身延の竹、西嶋和紙 作品に

市川三郷で望月さん展示会

峡南



身延町の竹などで作られた作品が並ぶ展示会場
＝市川三郷町岩間

飯野　柊平
皆川　陽登

身延町西嶋のクラフト作家望月富恵さん(79)の作品展「竹、皮籐、クルミ工芸展」が、市川三郷町岩間の山梨中央銀行六郷支店で開かれている。身延町の竹や西嶋和紙を使用した作品など民の目を楽しませている。主にラタン(籐)を使った作品を手がけていた望月さんは4年前、「地域の力になりたい」という思いから身延の竹や西嶋和紙を使った作品の制作も始め、今回約20点を出品した。ほかにラタンのかばん、かご、ブローチなどが並ぶ。

作品展は同支店の丹沢昭太郎支店長が、道の駅「にしじま和紙の里かみすきパーク」を訪れた際、望月さんの作品を目にし、感銘を受け提案した。9月に展示を始めたところ、来店客や地域住民の間で話題に。望月さんには複数の展示の誘いがあるといい、「前向きに検討したい」としている。

望月さんは「作品を見て、どんなものを組み合わせてできているのか、想像して楽しんでほしい」と話している。

展示は11月30日まで。開店時間は平日午前9時～午後3時。〈皆川陽登〉

（2026 年 10 月 28 日付 山梨日日新聞 20 面）

問1 クラフト作家の望月さんが、銀行の支店で開いている作品展名を答えてください。

.....

問2 望月さんが、身延の竹や西嶋和紙を使った作品を作り始めたきっかけを答えてください。

.....

問3 地域の材料を使って作品を作ることには、どのような良さがあると思いますか。

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.